

森林とのふれあい!

連合茨城環境フェスタにお邪魔しました!

バリバリバリ…ドーン… 皆様こんにちは。伐倒の音から始まりました。今回の森林ふれあい情報では、10月26日(金)に行われた連合環境フェスタについて皆様にお伝えします。当日は連合加盟の各労組から50名が参加、当署から11名が安全・技術指導を行いました。

●力を合わせて伐倒作業
当署職員による安全・技術指導などのレクチャー後、5班に分かれて実際に木を伐り倒す伐倒作業にとりかかりました。無事伐り倒せた時にはそれぞれの班から歓声が聞こえてきました。なかには、枝が張るヒノキの特性で別の木に引っかかってうまく倒れない木もありました(こうした「かかり木」は危険なため後に職員によって処理されました)。が、林業の大変さやおもしろさを実感していただけただけではないでしょうか。



仲間の応援を受けて



力をあわせて

●白熱!丸太切り競争
実際に伐った木を使って、レクレーションとして制限時間内にどれだけ多く丸太を切ることができるか、を競って行われました。ルールはシンプルですが非常に盛り上がりました。かくいう私も参加させていただきましたが情けないことに肩で息をしながらやっとのことで鋸を動かす有様…精進します。太い丸太に当たった班では一枚切るごとにチーム関係なく大きな歓声が。会場一体となって盛り上がりました。



頑張れ!いいぞ! と声援が飛び交う

今回で連合環境フェスタは13回目を数えることとなりました。既に何回か参加された方から全く初めてという方まで、多くの方に林業体験をしていただきました。実際に林内で作業を体験することによって森林・林業の魅力を伝えられる活動を今後も森林ふれあい活動の一環として行っていききたいと思います。
(おまけ)

